

令和3年度三重県立看護大学入学者選抜について（予告）【第3報】

三重県立看護大学では、令和2年度に実施する令和3年度大学入学者選抜について、志願者の「学力の3要素（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）」をより多面的・総合的に評価するため、以下のとおりとします。

予告内容

1) 【大学入学共通テストの利用】

「大学入試センター試験（以下、「センター試験」という。）」の成績に代わり、「大学入学共通テスト（以下、「共通テスト」という。）」の成績を利用します。

2) 【共通テストで受験する必要がある教科・科目】

共通テストで受験する必要がある教科・科目は、本学が令和元年度に実施する令和2年度入試においてセンター試験を受験する際に指定している教科・科目から変更はありません。

3) 【共通テストにおける記述式問題への対応】

共通テストで出題される数学の教科での記述式問題の成績については、マークシート式問題の成績とあわせて入学者選抜に利用します。国語の教科における記述式問題の成績については利用しません。

4) 【共通テストにおける英語の外部検定試験の利用】

大学入試センターから提供される英語の資格・認定試験の成績を一般選抜（前期日程及び後期日程）において利用します。具体的には、文部科学省が公表する「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」におけるA2以上の得点・級を1回以上取得したことが「大学入試英語成績提供システム」で確認できる者について一律で同点を加点します。

5) 【過年度のセンター試験成績の利用について】

過年度のセンター試験成績を利用した入学者選抜は行いません。

6) 【「特別入試・地域推薦入試C」の廃止】

センター試験の成績を利用した「地域推薦入試C：募集人員5名」について廃止します。

7) 【入試区分の呼称変更】

「一般入試」を「一般選抜」、「特別入試」を「推薦型選抜」に名称変更します。「特別入試・帰国子女入試」を「帰国生徒選抜」、「特別入試・社会人入試」を「社会人選抜」とします。

おことわり

大学入学共通テストにおける国語の記述式問題について、一般選抜前期日程と後期日程において利用すると予告しましたが、この方針を変更し、いずれの日程においても利用を見合わせることにしました。これは、大学入試センターによる記述式問題における評価方法への対応の進捗状況を勘案するとともに、国語の記述式問題で問われている能力をこれ以外の方法によって評価することができるかと判断したためです。

なお、令和4年度入学者選抜については、状況に応じて内容を見直す可能性があります。

詳細につきましては、別添「令和3年度一般選抜の教科・科目・配点について」をご参照ください。